



令和8年7月31日

ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。「日建連表彰 第67回 BCS 賞」受賞

一般社団法人日本建設業連合会が主催する「日建連表彰 第67回 BCS 賞」において、応募総数75件の中から受賞作品15件が決定し、「ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。」が受賞しました。

1.入選作品名

小千谷市ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。

- ・建築主 小千谷市
- ・設計者 (株)平田晃久建築設計事務所、オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド
- ・施行者 (株)奥村組、(株)ヨシケン、(株)中澤建工

2.評価コメント

「情報と活動がうごく、まちのタッチポイント」

図書館の持つ集客力を活かしながら、可動(書架・家具)と固定(集まる箱)を組み合わせた有機的な領域づくりにより、情報と市民活動をしなやかに融合させることで、まちの活力を創出する地域共創拠点へと拡張させている。市民とともに地域課題に向き合うこれからの公共を照らした建築となっている。

※「BCS 賞」とは

・「優秀な建築物を作り出すためには、デザインだけでなく施工技術も重要であり、建築主、設計者、施工者の三者による理解と協力が必要である」という建築業協会初代理事長竹中藤右衛門の発意により昭和35年(1960年)に創設され、以後、わが国の良好な建築資産の創出を図り、文化の進展と地球環境保全を寄与することを目的に毎年、国内の優秀な建築作品の表彰を行っています。

・第67回BCS賞には、75件の応募があり、選考委員12名による第一次選考を実施し、通過した作品に対して、選考委員による現地調査と学識委員による専門分野評価を実施。現地調査における建築主、設計者、施工者等からの実際の作品に即した説明や質疑を踏まえ、選考委員全員による合議での厳正かつ詳細な審査が行われ、受賞作品15件を決定しました。

・新潟県内の受賞としては、第61回(2020年)「上越市立水族博物館 うみがたり」以来、16例目となります。

問合せ先

小千谷市にぎわい交流課共創推進係 担当／土田・安達 TEL:0258-82-2724